平成２８年度　事　業　報　告

施設名　横浜市金沢八景保育園

【施設の概要】

１．事業の概要

種　　別　保育所（定員６０名）

開園時間　平日 7:00～21:00　土曜日 7:00～16:30

特別事業　・産休明け保育
　　・延長保育
　　・障害児保育
　　・子育て支援事業
　　・一時保育事業

２．利用児童数

定　員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合　計
	20		40				60

月	種別	各月年齢別児童数等								障害児数	一時保育
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小計	合計	(内数)	(外数)
4月	市内	10	9	11	11	12	12	65	68	(2)	5
	市外			2	1			3			
5月	市内	9	10	11	11	12	12	65	68	(2)	6
	市外			2	1			3			
6月	市内	9	10	11	11	12	12	65	68	(2)	5
	市外			2	1			3			
7月	市内	9	10	11	11	12	12	65	68	(2)	8
	市外			2	1			3			
8月	市内	10	10	11	11	12	12	66	69	(2)	6
	市外			2	1			3			
9月	市内	10	10	11	11	12	12	66	69	(2)	7
	市外			2	1			3			
10月	市内	10	10	11	11	12	12	66	69	(2)	7
	市外			2	1			3			
11月	市内	10	10	11	11	12	12	66	69	(2)	6
	市外			2	1			3			
12月	市内	11	10	11	11	12	12	67	70	(2)	7
	市外			2	1			3			
1月	市内	11	10	11	11	12	12	67	70	(2)	6
	市外			2	1			3			
2月	市内	11	10	11	11	12	12	67	70	(2)	7
	市外			2	1			3			
3月	市内	11	10	11	11	12	12	67	70	(2)	9
	市外			2	1			3			
小計	市内	121	119	132	132	144	144	792	828		
	市外	0	0	24	12	0	0	36			
合　計		121	119	156	144	144	144	828		(24)	79
平　均		10.1	9.9	13	12	12	12	69		(2)	7.9

３．職員構成

職員構成　(3月1日現在)

職　種		施設長	主任保育士	保育士	看護師	栄養士	調理員	事務員	合　計
人員	正規	1	1	16	1	3	0	1	23
	常勤臨時								0
	パート			6					6
合　計		1	1	22	1	3	0	1	29

【一年の歩み】

定数６０名に対し月平均６９名でした。障害児受け入れは２名でした。
一時保育利用者は月平均８名、障害児２名（延べ利用人数）でした。

１．行事・地域交流等

・法人理念、保育目標を基に、年間保育計画を作製し、一年を通して児童の心身の健全育成に努めました。

・地域の子育てやそれに関わる家庭のために園全体で取り組み、ＨＰを活用しながら保育行事への積極的な参加を呼びかけました。また在園家庭にも園全体のお知らせ、各クラスの日々の活動等を情報発信して保護者に安心してもらえるよう努力いたしました。

・法人内他施設の協力を得ながら法人の行事（しののめ祭り・運動会・バザー）にも参加しました。

・地域子育て支援（毎月実施）や乳児ブラッシング指導（歯科衛生士による）では地域の方もお誘いして楽しみながら、園を知っていただく機会としました。

・９月に個人面談を（希望保護者）実施し、保護者と子どもの日々の様子や相談、就学に向けての期待を共有する機会としました。

・法人理念・方針・目標の具現を目指した八景保育園の保育を職員全員で考えて（人的・物的・空間的）取組みました。

・職員テーマ「私は私でもみんなの中の私、みんなちがってみんな良い」を基に、職員が働きやすい職場作りと能力を上げて労力を下げる事に着目して取組みました。

・園庭内にデッキテラスを設置して、乳幼児がのんびり会話を楽しみ、子ども社会の形成する場所を設けました。

２．子育て支援等

・地域のニーズに応え、積極的な一時保育事業と受入れを行いました。

・一年を通し、毎日園庭開放を行いました。

・「赤ちゃんの駅」を実施して、近隣子育て世帯のサポートに努めました。

・地域の子育て世代を対象に、毎月各クラスの日々の活動や季節感のある教材を用いて子育て支援を行い、保育園を身近に感じられる機会を設けました。

・園独自行事「８Ｋフェスタ」を行い、在園家庭や卒園児、地域の子育て世帯をお招きし、夏祭りの雰囲気で楽しいひと時といたしました。

３．食育等

・「食べる事が好きになる」をモットーに（遊ぶ→お腹が減る→ご飯が食べたくなる）人間形成の基礎となる食事プランを園全体で取り組みました。また、全園児が実際の食事の食材を調理して子どもたちの食事への関心が身近になることができました。

・季節を身近に感じられるよう旬の野菜を玄関前に飾り、嗅ぐ、触るなどをした後、食事でいただきました。季節の野菜を園芸スペースで育て、とれたての味を楽しみました。

各献立表により、完全給食を行いました。情報提供として人気メニューなどはレシピを作成して自由にとれるようにしました。また意見箱を設置し保護者の意見、要望を聞きました。

・アレルギー連絡表を基に、アレルギー除去食を必要とした児童に対しては医師と保護者、園の栄養士との話し合いの場を設けそれに基づく指示により対応しました。

・保護者や他園からいただいた花などを玄関前に飾りました。保育室は季節の花を飾り常に季節を感じられるよう努めました。

５．実習生等の受け入れ

保育学生の実習生５名、看護学生４名、高校生職業体験１６名、インターシップ１名、ボランティア３９名の受け入れを行いました。

６．研修

・園内研修・・・・第三者評価受審を目安にリーダーがＯＪＴ計画を立案し、保育業務や保育の考え方を園全体で共通認識するためのプロセスを大切に取り組み評価受審に臨みました。

・園外研修・・・・自発的に研修に参加できるよう各職員が連携し研修参加がしやすい勤務体制をとり、他園の見学に出向き研修での学びを職員間で共有しました。

・法人研修・・・　法人内施設の職員と理念共有に向け、学びを共有しました。

７．幼保小交流事業

金沢区「幼・保・小」の連携交流事業研修会に参加し、「園生活から小学校生活へのスムーズな接続」をテーマに各機関と子どもの育ちの連続性について学び合いました。

８．安全管理

・毎月の事故統計を行い表とグラフにし、子どもの怪我・事故状況の周知を行い破損箇所の修理改善に努め、安全・安心して過ごせる園作りに園全体で取り組みました。

９．防災

・様々な災害を想定した月１回の避難訓練の実施を行いました。また、３階施設と合同の避難訓練も年２回実施しました。

・大震災を想定して、倉庫を購入して災害時に必要な備品を揃えました。また災害を想定した毎月避難訓練を実施しました。

１０．苦情解決ほか

・一年を通して保護者の方々とコミュニケーションを重ねて信頼関係を築くように心がけました。

・各家庭におけるケースに対しては、南部児童相談所の指示、協力により個々にサポートができるよう努め、相談所と密に連携をとりました。